

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保管して下さい。

東洋の麻黄湯エキス顆粒

(まおうとう)

第2類医薬品

本剤は、漢方の古典「傷寒論」に収載されている麻黄湯に準拠して製造されたエキス顆粒剤です。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の方は服用しないこと
体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
2. 短期間の服用にとどめ、連用しないこと



相談すること

1. 次の方は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- | | |
|-----------------------|------------------------------------------|
| (1) 医師の治療を受けている人。 | (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等
を起こしたことがある人。 |
| (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。 | (7) 次の症状のある人。：むくみ、排尿困難 |
| (3) 胃腸の弱い人。 | (8) 次の診断を受けた人。：高血圧、心臓病、腎
臓病、甲状腺機能障害 |
| (4) 発汗傾向の著しい人。 | |
| (5) 高齢者。 | |

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	そ の 他	発汗過多、全身脱力感
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感		

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つばり感やこわばりに加えて、脱力感、筋 肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

[効能・効果]

風邪のひきはじめて、さむけがして発熱、頭痛があり、身体のふしつぶしが痛い場合の次の諸症：感冒、鼻がせ

[用法・用量]

下記の量を食前又は食間に水又は温湯にて服用して下さい。なお、添付のサジはすり切り約1.0gです。

年 齢	1回量	1日服用回数	年 齢	1回量	1日服用回数
大人(15才以上)	1包または2.0g	3回	7才未満 4才以上	1/2包または1.0g	3回
15才未満 7才以上	2/3包または1.3g		4才未満 2才以上	1/3包または0.7g	
			2才未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2) 用法・用量を厳守すること。

[成分・分量] [本品1日量6.0g又は3包(1包2.0g)中]

日本薬局方 マ オ ウ……………5.0g	日本薬局方 ケ イ ヒ……………4.0g
日本薬局方 キ ヨ ウ ニ ン……………5.0g	日本薬局方 カ ン ソ ウ……………1.5g
	より製した水製乾燥エキス……………1.8g
	添加物として乳糖、パレシヨデンブンを含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り曲げて保管し、2日以内に使用すること。
- (5) 本剤は生薬を原料としたエキスを用いた製品ですから、製品により色調や味が多少異なることがありますが、効果には変わりありません。



[問い合わせ先]

本製品についてのお問合せは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

東洋漢方製薬株式会社「お客様相談室」
電話 0120-00-1040

受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問合せ先
(独) 医薬品医療機器総合機構
電 話 0120-149-931

製造販売元
東洋漢方製薬株式会社
〒584-0022 大阪府富田林市中野町東2丁目1番16号